

内容

- ・船橋市福祉サービス部 包括支援課
- ・ご報告
- ・さーくる発（就労準備）
- ・研修報告
- ・お知らせ
- ・編集後記

No.17
奇数月1日発行

平成27年9月
広報さーくる

「さーくる」との連携について

船橋市福祉サービス部 包括支援課

市内にある9か所の地域包括支援センターは、それぞれの地域の在宅介護支援センターと連携して、高齢者の相談を受け付けている窓口です。介護が必要な高齢者やそのご家族のために必要なサービス、高齢者の介護や健康などについての総合的な相談にお応えしています。

ひとくちに高齢者からの相談と言っても、様々なものがあり、まずは「困ったら相談」を心がけて、早めに誰かに相談してほしいと思います。また、ひとりの人が、重複した問題を抱え込んでいる場合、地域包括支援センターのみでは解決が困難な場合があります。地域包括支援センターでは、必要に合わせ「他の部署との協働による支援」を行って、問題の解決に取り組んでおります。そういった困難事例に対して協働して取り組む関係部署として、「さーくる」はすでに浮かんでくる部署の一つです。

さて、地域包括支援センターが「さーくる」と協働で支援してきた事例を紹介します。

「地域包括支援センター」に相談があった高齢者の母娘の二人暮らしの世帯です。母娘はそ

れまでずっと、亡くなった父に頼った生活をしてきたため、家事全般と金銭管理など多くの日常生活が自立できていない状況でした。母娘の生活状況を心配した知人の助言から、やっと今後の生活に不安があると助けを求めてきました。

当初ふたりは外出も単独では出来ない状況でしたが、地域包括支援センターが定期的に訪問して母の家事を見守り、さーくるが娘の外出に同行するなどして、就労について準備を支援したところ、着実に改善に向かっていく兆候がみられております。しかし、まだまだ協働して支援する必要がある事例となっております。

本年4月からは、新たな取り組みの一つとして「生活困窮者自立支援制度」をはじめ、「地域包括支援センター」と「さーくる」が協働で支援する事例が増加しています。今後も必要な連携をとりあい、困難な事例について協働による支援をしていきたいと思っております。

（文責 包括支援課）



【地域包括支援センターのお問い合わせ先】 船橋市では9か所の地域包括支援センターがあります。

◇中部地域包括支援センター

海神 2-13-25 中央保健センター1階
☎ 047-423-2551

◇新高根・芝山、高根台地域包括支援センター

芝山 1-39-7 フォンテーヌ芝山 104
☎ 047-404-7061

◇東部地域包括支援センター

薬円台 5-31-1 社会福祉会館3階
☎ 047-490-4171

◇三山・田喜野井地域包括支援センター

三山 6-41-24 田屋ビル 103
☎ 047-403-5155

◇西部地域包括支援センター

本郷町 457-1 西部消防保健センター4階
☎ 047-302-2628

◇法典地域包括支援センター

馬込西 1-2-10 寿ビルA101
☎ 047-430-4140

◇南部地域包括支援センター

湊町 2-10-25 市役所3階
☎ 047-436-2883

◇北部地域包括支援センター

三咲 7-24-1 北部福祉会館1階
☎ 047-440-7935

◇豊富・坪井地域包括支援センター

神保町 117-8
☎ 047-457-3331

【在宅介護支援センターのお問い合わせ先】 船橋市では20か所の在宅介護支援センターがあります。

◇夏見在宅介護センター

米ヶ崎町 691-1 特別養護老人ホームさわやか苑内
☎ 047-460-1203

◇高根・金杉在宅介護支援センター

金杉町 141-1
☎ 047-406-8765

◇高根台在宅介護支援センター

高根台 2-11-1 千葉徳洲会病院内
☎ 047-774-0412

◇前原在宅介護支援センター

前原東 2-20-4
☎ 047-403-3201

◇二宮・飯山満在宅介護支援センター

飯山満町 2-519-3 船橋市ケアリハビルセンター内
☎ 047-461-9993

◇薬円台在宅介護支援センター

薬円台 6-20-7-103
☎ 047-496-2355

◇習志野台在宅介護支援センター

習志野台 2-71-10
☎ 047-462-0002

◇葛飾在宅介護支援センター

西船 2-21-12 船橋市特別養護老人ホーム朋松苑内
☎ 047-410-0072

◇中山在宅介護支援センター

二子町 492-26-102
☎ 047-302-3212

◇塚田在宅介護支援センター

旭町 4-9-1 特別養護老人ホーム船橋あさひ苑内
☎ 047-430-7722

◇宮本在宅介護支援センター

宮本 4-19-12 ヨモギダビル 203
☎ 047-420-7011

◇湊町在宅介護支援センター

湊町 1-11-19 船橋市南老人デイサービスセンター内
☎ 047-420-1128

◇本町在宅介護支援センター

本町 7-15-19-103
☎ 047-422-9800

◇海神在宅介護支援センター

海神 6-7-5-102
☎ 047-410-1230

◇二和在宅介護支援センター

二和東 5-1-1 船橋二和病院内
☎ 047-448-7115

◇三咲在宅介護支援センター

三咲 4-1-11
☎ 047-404-7333

◇八木が谷在宅介護支援センター

咲が丘 3-11-4
☎ 047-448-6300

◇松が丘在宅介護支援センター

松が丘 1-33-4
ひばりの丘デイサービスセンター内
☎ 047-461-3465

◇大穴在宅介護支援センター

大穴北 7-22-1
老人保健施設千葉徳洲苑内
☎ 047-400-2355

◇坪井在宅介護支援センター

坪井西 2-1-9
☎ 047-469-1100

ご報告

平成27年度第1回地域連絡調整会議

平成27年度第1回地域連絡調整会議を7月3日を初めとして、市内5ブロック(東西南北中部)の各地域の公民館で行わせていただきました。全てのブロックに多くの民生児童委員さん、地区社協さん、事業所、医療機関など各地域でご活躍されている皆様、計159名の方々にご参加いただきました。今回の会議では地域福祉課から船橋市の生活困窮世帯の現状や船橋市の生活困窮者自立支援制度の取り組みについて説明がありました。さーくるからは昨年度の実績報告、事例を用いてどのようなご支援をさせていただいたかについてご紹介させていただきました。

質疑応答では、①過去にさーくと一緒に支援をしたことで新たな支援に繋げることができた。②外から見ると生活困窮していそうだが本人が支援は必要ないと言われる方をどう支援に繋いだらいいかわからない。③これからは、地域全体の課題として関係者が一緒に考えていくことが大切だという貴重なご意見を頂戴いたしました。

職員一人一人紹介させていただくことで、顔の見える支援の関係を基盤に、地域の方々とお会いし繋がることの大切さを改めて感じました。また、地域の皆様のお力をお借りすることで多くの人の支援に繋がりますので、今後とも民生児童委員さんをはじめ関係機関の皆様、地区社会福祉協議会の皆様、地域で支援されている皆様のお力をいただけたらと思います。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



7月3日(金) 東部(習志野台公民館)



7月7日(火) 南部(中央公民館)



7月16日(木) 北部(三咲公民館)



7月21日(火) 中部(高根台公民館)



7月31日(金) 西部(法典公民館)

さーくる 発

～就労準備支援事業～

就労準備支援事業では、プログラムの1つとしてボランティア活動も行っています。ボランティア活動を通して、社会参加の機会を得たり、様々な方と交流をすること、そして誰かのお手伝いをする中で自己有用感を得ることが出来、就労というステップアップに繋がることを目指しています。さーくるの就労準備のボランティア活動の場としてご協力いただいている1つに高根台近隣にお住いの方を対象に昼食を一緒に作り、交流の場を提供している「まつぼっくりサロン」という場所があります。7月某日、就労準備支援事業に参加している方達と、さーくる職員でサロンに参加させていただきました。メニューは今話題の「おにぎらず」を、他のボランティアの方達に教えていただきながら作りました。調理をすることが初めての方もいらっしゃいましたが、各々できることを手伝っていただきました。また、初めて会う方ばかりの中で会話をしたり、一緒に何かを作るといったことができ楽しい経験ができたと思います。食事後は来場された方達と談笑をしたり、懐メロや唱歌を一緒に歌いながら世代のギャップを感じながらも、時折こぼれる笑顔にほっとする時間を過ごしました。

サロンを運営する方達の「おもてなし」の精神に触れ、来場された方達から「ありがとう」とお声をいただき、参加された方、お一人お一人にとってとても貴重な経験をさせていただいたと思います。

今後も様々な地域の活動に参加させていただき、ご自分でできることを見つけることで、自尊心を取戻し、地域の一員として社会へ出て行く、第一歩を踏み出せるきっかけとなるようなご支援をさせていただければと思います。



研修報告 ～介護研修②～ 「床に足をつけて椅子に座る」

「介護の基本・10の基本ケア」とは・・・

- ① 喚起をする
- ② 床に足をつけて椅子に座る
- ③ トイレに座る
- ④ あたためい食事をする
- ⑤ 家庭浴に入る
- ⑥ 座って会話をする
- ⑦ 町内にお出かけをする
- ⑧ 夢中になれることをする
- ⑨ ケア会議をする
- ⑩ ターミナルケアをする

今回は②の「床に足をつけて座る」を学びました。

足の関節を拘縮させないことが自立した生活を送るための1つポイントになると言われています。そのためにも日常的に姿勢を意識したり、環境を整えることも大切です。

◇座る姿勢をとる際に、骨盤を立てて座ることを意識する。

◇椅子の高さを調整し下腿長にあった椅子に座ります。

★正しい椅子の高さを知るための計算式！

正しい椅子(座面)の高さ＝下腿長(ひ骨小頭から足底までの長さ)－1cm ※ひ骨小頭とは膝の横にあるコリッとした骨です。椅子の高さを調節するために椅子の脚を切るのとはなかなかできないことですが、厚めの本に布ガムテープを巻いて高さ調整(足台に)するのもおすすめです！

お知らせ

☆お知らせコーナーへ掲載を希望される団体は「さーくる(circle)」までご連絡ください。

TEL 047-495-7111 FAX 047-435-7100

講演名	日時	場所	費用	申込み	問い合わせ他
心の健康フェア in ちば 2015 「あなたらしく 私らしく」 コント&トークショー 「統合失調症がやってきた」 松本ハウス 他	平成27年11月25日(水) 10時～15時	青葉の森公園 芸術文化ホール	入場無料	参加申し込み不要	お問合せ 心の健康フェア実行委員会/千葉県精神保健福祉協議会 TEL:080-7000-2093 主催:NPO法人 千葉県精神保健福祉協議会 後援:千葉県教育委員会/千葉県社会福祉協議会

【発行・編集】

社会福祉法人 生活クラブ風の村
船橋市委託事業
船橋市「保健と福祉の総合相談窓口」さーくる(circle)
所在地 船橋市湊町2-12-4 湊町十二番館ビル4階 401号室
TEL 047-495-7111 FAX 047-435-7100
HP <http://www.kazenomura.jp> Email circle@kazenomura.jp
～あなたの尊厳を守ります。～

(M)

今年の夏は昨年にも増して日中の暑さも厳しく、毎日のように最高気温の更新、熱帯夜を過ごす日々が続きました。街中ではカラフルな日傘、扇子を持って歩く人の姿を見かけたり、少しの日陰を見つけて涼んでいる方がいたり様々な形で涼をとっている姿が印象的でした。皆様はどのような涼の取り方をされていらっしゃるのでしょうか。まだまだ残暑が厳しいところではあります。ご相談にお越しになられる皆様の体調に気を配りながらご支援させていただきます。 (M)

編集後記